



第61号

発行日

2018年11月15日  
《隔月15日発行》

# 石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人

日本石材産業協会  
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階  
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681  
http://www.japan-stone.org/  
企画・編集・発行:広報委員会

## お墓ディレクターNEWS



# 第15回お墓ディレクター検定試験の 受検申込み締め切り迫る!!

12月10日(消印有効)

検定試験日:2019年1月23日(水) 会場:札幌・仙台・東京・大阪・高松・福岡

今年度も、お墓ディレクター検定試験用テキスト「お墓の教科書」から主に出題され、例年通り「1級」と「2級」の試験が行われます。受検資格は1級が実務経験3年以上の2級資格取得者、2級は実務経験による制限はありません。1級の試験内容は、正誤判定30問、多肢選択20問と記述式問題が5題。2級は正誤判定50問、多肢選択50問を出題します。また今回から受検の申込み方法も一新され、お墓ディレクターのWEBサイトから受検要項と受検申請書類をダウンロードできるようになりました。ご自身で印刷して必要事項をご記入の上、郵送するだけです。今すぐにもお申し込みできます。「お墓の教科書」や試験対策の決定版「過去検定問題集2017」など試験に役立つ書籍もディレクターサイトの注文書から購入できますので合わせてご活用ください。供養の形が多様化し、これから益々変化の激しい時代になる中で、確実に消費者へ安心感を与えられる資格「お墓ディレクター」を取得して、お墓の未来を変えてみませんか？あなたの挑戦、お待ちしております！[お墓ディレクター委員 大代賢太郎]



<http://www.japan-stone.org/ohaka/examination.html>

お墓ディレクター  
1級取得者の声  
大代賢太郎 ▶

弊社は石材卸業で消費者との接点はほとんどないため、「お墓ディレクター」の資格取得には積極的ではありませんでした。しかし、業界が厳しくなる中で、これからは我々も幅広い知識を持って消費者をサポートしなければならないと感じ、基礎から学び直すことを目的として取得しました。1級取得にあたり「お墓の教科書」を何度も読み返し、覚えきれない部分はノートに書き出し、過去問題集を間違いないく答えられるように勉強しました。また私の場合、前年度は不合格だったことで大変悔しい思いをしたので、「お墓の教科書」をすべて修得するくらいに考えて勉強したのがよかったのかもしれません。忙しい年末年始も仕事の合間を縫って勉強する必要がありますので、合格までの道りは大変厳しいと思いますが、取得したことが大きな自信にもなりますし、何よりもお客さまの信頼に繋がります。是非、お墓ディレクター検定試験にチャレンジしてみたいかがでしょうか？



## 墓石部会 2018年度 第2回墓石部会開催

2018年10月5日(金) 東京都立川市

今回はテーマを「信仰(新宗教)」とし、東京都立川市にある「真如苑」と「立正佼成会」を訪れ、実際の雰囲気を感じながら、その教義をご教授いただきました。質問にも快く答えていただき、我々の販売する「墓石」に対する信仰を考えるためのヒントを新宗教より学びました。真如苑と立正佼成会の全くの共通点は「仏事は地域のお寺でお世話になって下さい」という立場を取られている点です。地域に根ざし、貢献していく人になるために仏教の教えは日常で生かす信仰であるのだと教えていただきました。従って理想のお墓の形に関しては特にこだわりはなく、その菩提寺のルールに従えばよろしいとのことでした。各施設は、どちらも伝統仏教の儀式を取り入れており、仏教の美術や神秘性を備えつつ、現代人に信仰を上手く伝えています。全体の感想として、現代の人々にとってお寺のお布施の金額は価値があるのか妥当性が問われていますが、真如苑はお布施の金額が安いこと、新宗教の方が檀家に入るより敷居が低く、悩みに対して即効性があり、またお寺のご住職のような指導的な態度ではなく、新宗教では対応が丁寧で話しやすい雰囲気があると思いました。新宗教も良い所を取り入れて変化を遂げているのだと実感しました。[墓石部会長 佐野雅基/部会員 榎本高士]



採石・原石部会

# 第2回国産銘石アドバイザー研修

2018年9月26日(火)・27日(水) 北関東編その1

**本気の研修  
してきました!!**

あいにくの天候でしたが、茨城県支部の協力で、参加者42名が内容の濃い研修をしました。今回の研修では、加工場見学や採石場見学に加えて、国産材を売るためのノウハウ講座とセールスのロールプレイングを取り入れた新たな試みも好評でした。[採石・原石部会長 鶴田康範]



今回参加できなかった方、必見!“ここが一押し”紹介

## 稲田石

茨城県の中西部、その名も『石切山脈』にて産出されます。豊富な埋蔵量と首都圏に近い立地条件から関東はもちろん全国で使用され、国産石材の主役として明治以降の石材業を牽引した銘石です。その特徴は、石の構成鉱物である長石が大きく美しいために他の花崗岩と比較して「白色」が際立っていることです。墓石材から建築材まで幅広く使用され、施工例として文豪「夏目漱石」の墓石、最高裁判所、日本橋などの建造物がります。また、産出される稲田地区には、親鸞上人が20年お住まいになられた西念寺があり、浄土真宗との縁を感じる石でもあります。



## 真壁小目石

産出量が多く、粘りがあり扱いやすいことから、墓石以外にも建造物やモニュメント、国の伝統工芸品に指定されている石灯笼などに多く使用されてきました。関東圏では古くから墓石に使用されていますが、近年では全国区で使用されるようになってきました。歴史ある真壁小目石。多くの方々に知って、使っていただきたいものです。



## 石材加工工場

『自分から息子、そして孫まで満足できる艶に仕上げます。』国内加工の良さは、時間をかけてじっくり石材を研磨するところです。石材に大きな負荷をかけず、優しく磨きます。だから石材を傷めず、長く艶をもたせることができます。ひとつひとつの工程を大切に、積み重ねられていく艶は、職人の真心の証です。



### 参加者の声

#### 『国産石採掘と加工技術にふれて』

■ 株式会社 石材(埼玉県) 矢部 純さん  
両日生憎の天気でしたが、普段中々見ることの出来ない採掘と加工の現場を拝見させていただきました。まず、採掘場のスケールの大きさと積み重ねてきた採掘の深さに驚き歴史を感じました。また、加工場では長年受け継がれてきた、熟練の職人さんの技術を間近で見ること、改めて国産加工の素晴らしさを実感しました。石材の街で銘石の歴史に触れたことで、今後はより多くの方に国産石の素晴らしさを伝えていきたいと強く感じました。

#### 『協会に入会して、初めての研修』

■ 株式会社 天翔道堂(群馬県) 岡崎輝行さん  
国産銘石アドバイザー研修に参加させていただき、今まで知らなかったことがわかり、生きた知識を得られました。また、自分の質問に丁寧に答えてくれた先輩方、係の方々大変ありがとうございました。私は、石産協に入会するまで特に他社石材店とのつながりはほとんどありませんでしたので、今回多くの同業者の方々を知り合えたことが一番の収穫となりました。これからも、たくさんの方々の国産石材の勉強をしてとりあえず群馬県で石のことなら何を聞かれても答えられるよう頑張っていきたいと思っております。

#### 『知ってるつもりでした』

■ 有限会社 横山石材店(神奈川県) 横山邦義さん  
稲田石と真壁石は関東で石材業を営んでいる方にはおなじみの石種です。現場で切断したり、ノミで叩いたり持ち上げたり、常に触れている石。丁場にはこれまでも組合の研修旅行でもよく行きました。いまさら学ぶことなんてあるのだろうかと思ってみると、採石や加工をされている方の熱い想いのおかげで自分は仕事ができると感じ、これから茨城の石に触れながら職人を続けていきたいと思うようになりました。そこに石があったから発展した文化と工夫の歴史。参加してよかったです。



## 関連部会

ストーンアシスト in Tokyo  
「オールスター関連部会祭 炎の大研修」

2018年10月23日(火) CIVI秋葉原(東京都千代田区)

終わってみればアツアツの熱気に包まれ、大盛況となりました。協会に携わるすべての方々の協力をものすごく感じました。ありがとうございました。目玉企画「夢の3ちゃん対談」では地域石材店が売れるためのお話をエノモっちゃん、シミちゃん、イバちゃんにたっぷり語っていただき、たくさんの気づきを得られました。

主催は関連部会なのですが、まさに石をみんなで支えた「真のストーンアシスト」となりました。この熱気とパワーを来年は「石産協・大うんどうかい」に変えたいくらいです。(笑) 改めてたくさんのご協力、ありがとうございました!

[関連部会長 大塚俊明]

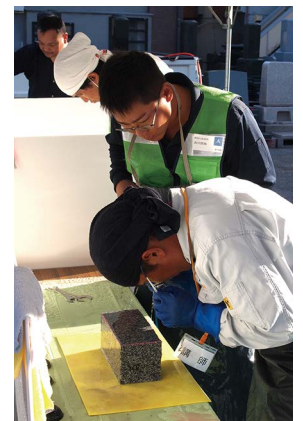


## 加工部会

## 第10回石材加工講習会 in 埼玉

2018年10月25日(木) 原産業株式会社(さいたま市中央区)

久しぶりの晴天に恵まれ、気温も上昇。参加者は汗を流し、一所懸命に石と向き合いました。初めて石材加工を体験する方も、匠のこぼれに耳を傾けながら真剣に取り組み、講師陣も自然に熱がこもった指導になり、時間いっぱいまで作業をしていました。各人石と対話する姿はとても頼もしく、指導しながらも毎回感激してしまいます。一日で匠になることはできませんが、千里の道も一歩から。まずは小川講師のおっしゃるように作品と加工の技術を見る、道具を使ってみる、真似してみる、そして資格に挑戦! 今後も石材加工のすばらしさをもっと多くの人に伝え、技術を次世代につなげるために継続して活動していきます。[加工部会長 大川弘展]



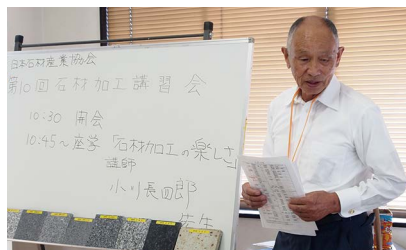
参加者/実習10名・見学5名

〈講師〉

座学/小川長四郎氏「石材加工の楽しさ」

実技/手加工:埼玉県石材加工一級技能士 篠原雅之氏、篠原信之氏、小川和彦氏

実技/研磨加工:坂口登氏、大川弘展氏



## 参加者の声

■ 有吉川石材店(東京都) 吉川昂祐さん

私は、東京都青梅市で主に石材据付作業を行っています。今回の石材加工講習会を通して普段の作業では知り得なかった、石材加工の技術や知識をその道のプロフェッショナルから教えていただき、本当に貴重な体験をすることができました。この体験を活かしてお客さまにはより納得してお墓を建てていただけるように、また現場ではよりお墓に対して意識を高めて作業するように努めていこうと思います。最後に、この講習会を行う為に協力してくださいました多くの方々に感謝しております。

## 建築・環境部会 年4回開催の部会で交流を深める

2018年10月12日(金) 大阪府大阪市

目新しい行事予定はございませんが、まずは確実に年4回の部会を実施し、交流を深めたいと考えています。今まで東京開催のみだった部会を会員の維持及び拡大のため、札幌市、仙台市、広島市、福岡市などでも予定し、まずは初の大阪での開催を試みました。今後も当該地区の方の積極的参加をお待ちしています。また、墓石業者が多い石産協で当部会は比較的存在感が薄いので、特に来年度は他の部会と連携して様々な行事に参加したいと思っています。[建築環境部会長 棚瀬健教]





## 安達裕樹さん

大阪府  
大阪石材工業㈱

**世界一面白い  
石材店になる！**

「墓石業界のタイガーウッズこと安達裕樹です。」と言い続けて14年。社内のハイパーメディアクリエイターとして「店長安達禁煙〇〇日目」ポップを作成し、お店の前を通る方々にユルいツッコミどころを提供してまいりました。今は「お墓女子」のプロデューサーとして業界のイメージアップを狙っています。とは言え本業は墓石営業なので、お墓お墓お墓。お客様宅訪問し、お墓作りの想いを伺いかたちにするお仕事が主です。私の夢は、世界一面白い石材店を創りあげることです。もっと面白くなりたい！今日より明日、1ミリでも面白くなりたい！「事業は人なり」という言葉がございます。面白い石材人を育て、業界を盛り上げていきます。

この想いを夢のボタンに託して、出来るだけ多くの人に手渡したい。

# わたしの夢



## 榎本昌代さん

東京都  
(有)榎本石材  
**家族みんなで  
家業を  
守っていく**

石とは縁遠い家庭で育ち、私自身、墓石のイメージとは、暗く物さみしい印象でした。先々代から続く石屋さんへ嫁いで10年。亡き義父や主人の仕事近くで見ていて、石屋さんとは墓石を提供するだけではなく、ご先祖様、今の家族、先の家族のことを一緒に考えていく大切なお仕事なのだ誇りに思えてきました。3年前には待望の息子を授かり、今は主人を中心に、祖母、叔父、元気な子供達に囲まれて楽しく過ごしています。私の夢は、楽しく仲の良い家族みんなで先々代から引き継いだ家業を守っていくことです。

## 全国お墓なんでも 相談室 奈良県支部の活動 2018年9月2日(日) 奈良県奈良市

恒例の相談室に合わせ、「終活」と「お墓のメンテナンス方法」セミナーの3部構成を企画。事前に地元紙広告を用い、当日は「秋分の日はお墓参りの日」のポケットティッシュを奈良駅周辺で配布しました。なかなか集客にはつながらず、今後の課題を残したものの、奈良新聞社からの取材を受け紙面掲載され、お墓相談室と当会の活動をアピールすることができました。[奈良県支部長 木村好廣]

**お墓の疑問 相談会**

日本石材産業協会 奈良県支部

参加者の相談に丁寧に回答する  
経験豊富なアドバイザー2名、奈良  
市三条本町のホテル日航奈良

奈良県のお墓参り相談室は、お墓参りに関する様々な疑問や悩みを、お墓参り経験豊富なアドバイザーが丁寧に回答いたします。お墓参りの疑問や悩みを、お墓参り経験豊富なアドバイザーが丁寧に回答いたします。

お墓参りの疑問や悩みを、お墓参り経験豊富なアドバイザーが丁寧に回答いたします。

## 石屋が使える LINEスタンプ つくります！

私が  
ポーリング  
します！

この度、石産協オフィシャルLINEスタンプを作成するにあたり、シチュエーションのアイデアを募集します。お客さまへの挨拶、現場スタッフへの連絡、友人への挨拶、など一般的なものから、石屋でしか使わないようなマニアックなものまで、どしどしご応募ください。例：「明日納骨よろしくお願ひします！」「伊達に石屋じゃねえぜ」「手え貸してくれ！」「俺に任せろ！」などなど 締め切り：2018年11月30日(金)

※第一弾のスタンプ数には限りがありますので、採用は広報委員会の厳正な審査の上決めさせていただきます。

**事業案内** 2018年11月～2019年1月  
当会ホームページにカレンダーが表示されています。

11月15日(木) 大阪府	第5回正副会長会議
12月6日(木) 東京都	第2回常任理事会
1月21日(月) 東京都	第6回正副会長会議

**委員会・部会活動** 2018年11月～2019年1月

11月11日(日)	中国	日中墓石交流会
11月14日(水)	大阪府	CS委員会
11月15日(木)	大阪府	公正競争規約推進委員会
11月22日(木)	東京都	お墓ディレクター委員会
11月27日(火)	北海道	広報委員会
12月5日(水)	東京都	輸入卸商部会
12月7日(金)	東京都	採石・加工合同部会
12月11日(火)	東京都	関連部会
12月17日(月)	東京都	お墓ディレクター委員会
1月11日(金)	東京都	建築・環境委員会
1月16日(水)	東京都	予算編成委員会

**新入会員紹介** 会員数：1,194名(2018.10.22現在)

茨城県	茨城県	東京都	愛知県	岐阜県
(有)かみいし石材工業 会員代表：小口泰夫 設立：昭和47年 業種：墓石	(有)鈴木石材 会員代表：鈴木健太郎 設立：昭和20年12月 業種：墓石	(株)WiTHART 会員代表：橋 千夏 設立：平成26年12月 業種：関連	 (株)ジーテー貿易 会員代表：中根将晴 設立：昭和51年4月 業種：輸入	石安㈱ 会員代表：高木大輔 設立：明治16年3月 業種：墓石

**今月のイチオシ**

石産協に行くと読む本

完売となり、販売を休止していましたが、全編見直しリニューアルし販売を再開します。販促ツールとしてぜひご活用してください。(見本一冊同封)

**会員限定**

**石材店に行く前に読む本**

完売となり、販売を休止していましたが、全編見直しリニューアルし販売を再開します。販促ツールとしてぜひご活用してください。(見本一冊同封)

**事務局より**

◎今年には地震、豪雨、台風と日本列島は続いて災害に襲われ、多くのダメージを受けました。被災されたみなさまには心よりお見舞い申し上げます。このたび、理事会にて定款施行規則第19条における災害見舞の改訂が承認されたため、会員に状況の確認を、被災対象者には支給について個別にご連絡させていただきます。

石産協HP (会員ページ) ログインID: groupjapan パスワード: jKeRdP

石産協通信はwebでも閲覧できます。